



# 22ふくい 2022子ども冬の自然体験活動 冬のさとやまキャンプ

～もっと冬が好きになる！さとやまキャンプ～

主催者あいさつ

参加者募集パンフレット



今の子どもたちは、気まで、協調性に欠けていると言われています。  
昔の子どもは、兄弟も多く、野原などで子ども同士が群れて遊び、そうした人間関係の中で上下関係や我慢心、相手に対する気配りや社会のルールなどを学び、身につけていました。  
社会性のある健全な人間の育成には、自然体験やいろいろな人と関わる社会体験が必要なのです。子どもたちの豊かな人間性の育成のために、永年の経験を活かしていろいろな体験の場を用意しておりますので、どうぞご参加くださいますようご案内申し上げます。

福井市自然体験交流推進協議会 会長 前川勝己



～“むら”と“まち”、“ひと”と“自然”を結びます～  
プログラム・企画：福井市自然体験交流推進協議会  
URL：<http://fukui-kyougi.com>

も P2：日程、活動地域紹介  
く P3：宿泊場所紹介  
じ P4～7：プログラム紹介  
P8～9：参加者の声

P10：持ちもの表  
P11：安全管理対策  
P12：Q&A  
P13～16：参加者募集要項



# 2022年度 冬のさとやまキャンプのテーマ

もっと冬が好きになる！  
さとやまキャンプ！



## 活動場所

くわしくは  
P. 2~3へ



## あそび

くわしくは  
P. 4~7へ



## 参加者の声

くわしくは  
P. 8~9へ



## 持ち物

くわしくは  
P. 10へ



## 安全対策

くわしくは  
P. 11へ



## 募集要項

くわしくは  
P. 13~16へ

上味見マップ

みんなが  
キャンプする  
上味見地区を  
大紹介！！

かみあじみあらの  
地域紹介  
ちいきしょうかい

かほはしまんじんじゅ  
様ハ幡神社

かほはしまんじんじゅ  
様ハ幡神社

476

もりの子田んば・畑

つりいはうす  
ツリー・ハウスの森

かみあじみしおがいきょうりうしげつ  
上味見生涯教育施設

たかはしきんぞうしうどん  
高橋金蔵商店

たまご じどうはんぱいき  
卵の自動販売機

いのいゆま  
飯降山

みんか  
民家 (のつまた館)

みんか  
民家 (じゅ助)

かほはしまんじんじゅ  
様ハ幡神社

ドラゴンランチ

いじら さと  
伊自良の里

# 宿泊場所 大公開！！



## みんなか

田んぼと山に囲まれた木造の民家で、こたつや薪のある暮らしを体験しながら、かみあじみに伝わる自然遊びや工作など行います。

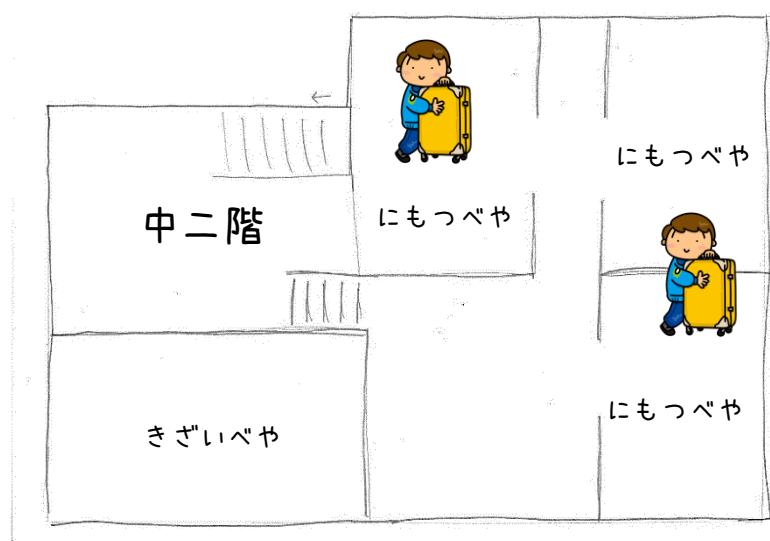


こたつで昔あそび

1階



2階



庭



楽しいキャンプをする  
とっておきな場所\*  
ここで遊んだりごはんを  
食べたりすると、みんな  
大家族になっちゃうんだ！！

# プログラム紹介

冬のかみあじみでしかできない『あそび』『くらし』『食』を  
それぞれの組の仲間たちと、やりたいことを話し合い、プログラムを

## ←まんまる会議

初日に必ず行う活動です。

キャンプ期間中にやりたいことを聞いたり、約束事や役割分担  
を決めたりします。活動中、子どもたち

自身が意見を出し合い、物事を決める過程を通じて子どもたち  
自身がキャンプを創り、仲間や自然と意欲的に関わることが  
できる雰囲気を大切にしています。

※キャンプ期間中の活動は子どもたちの意見や希望を取り入れ  
ていきますが天候などの諸状況を加味し、長者（各組の運営  
責任者）の判断のもと決定・調整します。



ハイキング



森あそび



子ども忘年会



こうさく

ほかにも…

冬の星空観察  
きもだめし  
むかしあそび  
などなど！

↓冬1.3.4組　日程表　※時間は目安です。

初日	2日目、3日目（冬2組のみ）	最終日
<p>8：20 名古屋駅集合・出発 12：00 上味見到着 現地集合 昼食 13：00 はじまりの会 グループワーク 14：30 まんまる会議 自由時間など 18：00 夕食、片付け 22：30 夜の活動 20：30 就寝準備 22：00 就寝</p>	<p>6：00 起床、朝の準備 7：15 朝食作り、朝食 9：30 午前の活動 12：00 昼食、片付け 13：30 午後の活動 温泉入浴 16：00 夕食作り 18：00 夕食、片付け 22：30 夜の活動 20：30 就寝準備 22：00 就寝</p>	<p>6：00 起床、朝の準備 7：15 朝食作り、朝食 9：30 午前の活動 12：00 昼食、片付け 7：30 上味見出発 8：00 現地解散 10：30 名古屋駅 到着解散</p>

体験しよう！  
決めていくよ！

あそ

遊  
ぶ

自然遊びの楽しさを  
たいけんする！！

雪がふつたら  
ゆきあそびだあ～！！



年越しカウントダウン！  
除夜の鐘つき  
※冬2組のみ

# 暮らす

さとやまのくらしを  
たいけんする！！



おつかい

ごはんづくり

上味見に  
昔からある  
お豆腐屋さん



おんせん



冬のテント泊！？

たき火



※テント泊は  
希望者のみかつ  
降雪状況を  
みながらの  
実施になります。



みんなで作る  
おいしいごはん  
たきびでおやつ  
冬の味覚を味わおう！



※キャンプでは食の安全を考え、ルーや素を使わず  
なるべく無添加の調味料の使用や手作りに励んでいます！

## 「キャンプのおきて」について

キャンプ活動中、みんなに守ってほしい8つの約束です。

活動では必ず、参加者全員でおきての確認を行います。

参加者の自主性を尊重しながらキャンプをつくるために、共に  
過ごす仲間たちとこの約束を守ることを大切にしています。



※協力団体のNPO法人自然体験共学センターと同じ「キャンプのおきて」を使用しています。

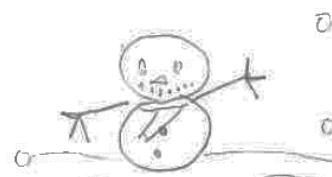
その8 山や川は大事な友だちだ	その7 健康で、安全にくらす	その6 仲間はずれは許さない	その5 あいさつをする	その4 みんなで仕事楽しい生活	その3 チャレンジが基本だ。	その2 食事は自分たちでつくる	その1 君たち子どもが主役だ。
活動する場所にはとってもきれいな自然があるんだ。 どうすればきれいな自然と仲良くなれるか考えよう。	いっぱい食べて、おいしく活動し、ぐっすり寝る。 そんな元気な君がいちばん！仲間の安全も考えよう。	ケンカはしても、いじめは許さない。一人のよろこび、 仲間に勇気を出して声をかけてみよう！きっと仲良く なるよ。	仲間づくりはあいさつからはじまるんだ。初めて会った 仲間に勇気を出して声をかけてみよう！きっと仲良く なるよ。	遊びだけじゃない。食事の準備、火おこし、片付け、 そうじ、寝床作り…。みんなでするから楽しい生活が できるんだ！	まずはなんでもやってみよう！ そう思うことが君にとっての大きな一步になるんだ！	仲間たちと助けあってごはんを作つてみよう！ 自分たちの力で作ったごはんはおいしいにきまってるよね！	さとやまキャンプに参加するものは、左のおきてをまもるべし。 キャンプの主役は君たち子どもだ！ 仲間たちと話し合って、楽しいキャンプをつくろう！



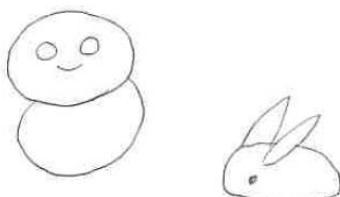
# みんなの声

みつけた「しじん」

名古屋とはちがうやわらかい  
雪がたくさんあり、その冷たさ  
がヒもすこいいこと。



いちばんのおもいで



チャレンジしたこと

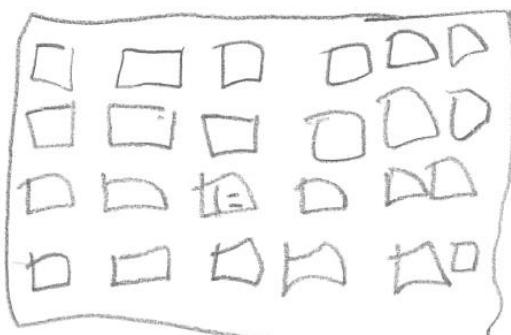


チャレンジしたこと

山をのぼった。



いちばんのおもいで



チャレンジしたこと

ごはんをつ  
くる





## 「福井市自然体験交流推進協議会」について



さとやまキャンプ統括責任者  
スタッフ 濱田貴章  
(はまちゃん)



さとやまキャンプ スタッフ  
高田陽子 (たかやん)

今の子どもたちは社会性が不足し、他人への思いやり、生命や人間の尊重、正義感や社会的規範意識などの基本的な倫理観が十分に養われておらず、その態度は無気力、無関心、無責任、無作法であると言われ、大きな問題があると思います。

これは、自然と触れ合ったり、社会の中での色々な生活体験の不足が原因であると思われます。文部科学省によると 自然体験や生活体験が豊富な子どもほど正義感や道徳観が身についており、「友達が悪いことをしていたら止めさせる」とか「電車の中で席を譲る」「家や近所の人に挨拶をする」と答える子どもが多いといわれています。

このように、子どもの成長にとって自然体験や生活体験は重要であります、その体験をする機会が非常に少ないので、学校や社会において意図的・計画的に体験活動の機会を設けていくことが必要になってきています。

そこで私たちは、子どもたちの幸せのために、農家などに泊まり、農業体験などを通して地域と交流をする自然体験活動を進めております。どうか私たちの活動をご理解いただき、ご賛同くださいよう、よろしくお願ひいたします。

～みんなの活動を支えてくれるサポーター（ボランティア）さんたち～



# 持ち物について

※以下のものが必要になります。詳しい最終決定版は12月初旬にお送りする「最終お知らせ」をご覧になってください。

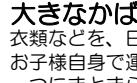
## 以下のものは小さいリュックにお入れください。

 <b>ナップサック（リュックサック）</b> 活動やバスに乗るときに持ち歩くときに使う、小さいかばんとなります（メモ帳、タオルなどを入れます）	 <b>酔い止め ※ 必要な方</b> 必要に応じ持参ください。 帰りはバス乗車の30分前にお声掛けいたします。
 <b>水筒</b> 1日目に飲むぶんのお茶を用意してください。 2日目以降は主催者で準備・補充を行います。	 <b>筆記用具（鉛筆・メモ帳など）</b> 絵を描いたり、新しくできた友だちとサインや住所の交換をするなどができます。
 <b>1日目の昼食（冬1組のみ）</b> おにぎりや捨てる容器のお弁当など簡単なものでかまいません。持ってきたものを食べても足りないと言うお子さまが多いです。個数などはお客様とご相談ください。	 <b>雨具（かっぱ）</b> 雨天の活動で使います 上下別のタイプのものが動きやすくおススメです。 下記にある雪遊びの格好とは別にご準備ください。

## 以下のものは、身につけてきてください。

 <b>帽子</b> 普段使っているもの。ニット帽可。	 <b>名札</b> 集合～解散まで着用します。普段から呼ばれている名前やニックネームを書いてください
 <b>運動靴</b> 汚れてもよい、はきなれたものを準備してください 火おこしや森の活動では必須です。	

## 以下のものは大きなリュック（かばん）にお入れください。

 <b>大きなかばん（リュック型／ボストンバッグ／キャリーなど）</b> 衣類などを、日中持ち歩かなくとも大丈夫な荷物などを入れます。 お子様自身で運べるサイズのかばんなら、どのようなものでも構いません。 一つにまとまらない場合は、大きな袋なども活用ください。	
 <b>長そで、長ズボン</b> 活動中の基本の格好になります。 泊数分。動きやすく、汚れてもよいもの。	 <b>雪遊びの格好（上下）・防水の手袋</b> スキーウェアがおすすめですが、丈夫な合羽などでも大丈夫です。上着代わりにしてもらってかまいません。
 <b>下着・くつした</b> 泊数分ご準備ください。 雪遊びすると靴下が濡れますので、靴下は多めにご準備ください。	 <b>ビニール袋（3～4枚）</b> 汚れたものやぬれたものを入れたり、木の実などの自然物を集めるとときに使えます。
 <b>タオル、バスタオル</b> スポーツタオル2～3枚、バスタオル1枚。	 <b>洗面用具</b> 歯ブラシ、歯磨き粉など
 <b>食器</b> おわん2こ、コップ、はし、スプーンをおもちください。割れた際のけが防止などのためプラスチック製などを準備ください	 <b>軍手</b> 火おこし、工作、森活動などで使います。 化繊のものは熱で溶けて火傷の原因になるので、純綿の軍手をもってきてください
 <b>寝袋</b> 種類、材質などの指定はございません。 ホームセンター、スポーツ用品店にて購入できます カバンに入らない場合は別に手で持っていただいてかまいません。布団の間でシーツ代わりに使用します  ※1,000円で貸し出しきできます。（当日徴収） →申込用紙に希望欄がございますので〇をおつけください。	 <b>常備薬 ※ 必要な方</b> 必要に応じ持参ください。協議会では応急処置対応をのぞき、原則として市販薬の投与は行いません。活動中の保管・管理についてはご相談ください。
	 <b>長靴</b> 雪が降れば雪遊びを行う予定です。 ふくらはぎより上の長さが理想。 丈が短ければ、長靴カバーがあると雪が中に入りにくくなります。大きなカバンに入れていただいても集合時から履いていてください。
	カゆみ止め、日焼け止めクリームなど。（必要な方のみ） パジャマが必要な方は、お持ちください。（翌日の服装をパジャマ代わりにして眠ることもできますので、荷物の量を見てご検討ください。）

# 10の安全管理対策

参加を検討されている保護者の方にとって、気がかりな点。その1つに「安全」というのがあるのではないかでしょうか？協議会では自然の中で生活する者にとって大原則である「自分の身は自分で守る」ということを踏まえつつ、スタッフ・ボランティアは10の運動を柱として各安全対策を行っております。

## ①セーフティトークの徹底

活動初日『キャンプのおきて』（P6参照）の確認を必ず行います。参加者全員で守っていきたいことを確認に“自分の身は自分で守る（オウンリスク）”を全体で共有します。

活動中も、けがをしないためのポイントなどを子どもたちと確認していきます

## ②フィールドの把握

山、川、利用施設などの活動場所はすべてスタッフが事前にフィールドチェックを行い、危険箇所の発見確認、把握に努めております。

気象条件も隨時確認をし、変化などを想定しながら活動を行います。

## ③WSO（世界安全機構）公認、MFA国際救命救護法の取得

本部スタッフにWSO（世界安全機構）公認の救急救命法MFAのインストラクターおよび国際修了カードを取得した者を配置しております。

## ④ボランティア研修における安全講習の実施

活動は、スタッフのほかに福井県・中京圏の社会人・大学生を中心としてボランティアスタッフの力で運営しています。そのため、ボランティアの安全意識の向上も活動では欠かせません。初参加者への事前説明、研修として安全講習の機会を設けています。

## ⑤AED（自動体外除細動器）の常設

命の尊さを真摯に受け止め、AED（自動体外除細動器）を2006年度より導入し上味見生涯教育施設に常設しています。

## ⑥食の安全

生活の基本としての『食』を通じた学びも大切です。使用する食材には地元で栽培された野菜や地元の豆腐屋さん、養鶏場の卵を使用しています。また、新鮮な食材を使用するほか、パンは保存料無添加・天然酵母のものを取り入れています。

## ⑦安全・衛生ガイドラインの遵守

安全管理、安全対策の側面から、体験活動における安全ガイドライン、食事作りなどにおける衛生ガイドラインを設け、それらに沿って活動を行っています。また、食事作りにおいては、食中毒の発生予防のために手洗い・アルコール消毒を徹底して行います。

## ⑧休息・睡眠時間の確保

活動での疲労を少しでも回復させるために、睡眠時間を8～9時間確保できるよう、22時就寝を原則としております。またそれ以外にも運営責任者（長老）の判断で子どもたちの様子を見ながら日中にも休息の時間を設定することもあります。

## ⑨スタッフミーティング

子どもたちの就寝後、スタッフ・ボランティア全員でミーティングを行います。子どもたちの心身の安全を確認します。また、活動環境での危険を確認し、再整理するなどの共通理解を深めていく場としていきます。

## ⑩専門家との連携

川の活動など、より専門的な知識や技術が必要な活動では、事前に専門家の方々に指導・協力をいたしております。活動地区の山や森、川などの自然環境に関しては、地域の方からも日常的にアドバイスをいただいております。

# Q&Aページ

質問	回答
どんな場所で活動するの？	里山の豊かな自然に恵まれた福井市上味見地域全体をフィールドとして活動します。民家が生活拠点となります。
どんな活動なの？	冬の里山での自然体験と里山の年末の暮らし体験を行います。プログラムはみんなで話し合う「まんまる会議」で最終的に決定します。参加者の体調や天候などで活動が変わる可能性もあります。
対象年令以外の子どもが参加することはできますか？	プログラムの都合上、今年度の小学1年生～中学3年生までを対象とし、体験活動を実施します。そのため、参加対象以外の方のご参加はお断りしています。
班分けはどのようになりますか？	男女混合の年齢縦割りで、事前に主催者側で決めます。スタッフやボランティアが1グループに1～2名以上仲間に入れます。食事作りや食事・片付けなどグループごとに行い、新しい友達をたくさん作る機会にします。
一緒に参加する友達、兄弟姉妹で同じグループにしてほしいのですが…	新しい仲間と関わる中で活動する経験をしてほしいという思いから、班分けにおいては意図的に分けてグループを分けさせていただきます。ですが、活動中の自由時間などは制限を設けておりません。ただし、状況によっては運営責任者の判断のもと活動中に同じグループに変更する場合もございます。
まだ小学1年生で、お泊りしたこともないけど大丈夫ですか？	自分で「行きたい！」という気持ちを強く持つていれば大丈夫です。キャンプに対する期待と不安が入り混じると思いますが、上記同様お子さまの気持ちを強く応援してあげてください。
1人で準備できるか心配です。	できることよりもやってみることを大切にしたいと考えています。その子にあったサポートをしていきます。
雪遊びの格好は必要ですか？	例年12月下旬から雪が降り、活動の中でも雪遊びなどを行います。承諾書や最終お知らせの中でも、雪遊びについてお知らせいたしますが、雪遊びができる格好（スキーウェアor濡れても丈夫なジャンパー、手袋など）を持参していただきます。
夜尿が心配です。	夕食後から水分の摂取に配慮したり、就寝前のトイレを徹底いたします。ご相談により、普段ご家庭で行っているおねしょへの対処法を個別にさせていただきます。また、夜間紙おむつを使用されているようでしたら、別室で着替えるなどの対応をさせていただきます。
ホームシックが心配です。	泣いたり寂しくなることは仕方ないことかもしれません、事前にスタッフが研修を受けたり、身近なお兄さん・お姉さんとして活動にサポーターがつくることで不安を取り除けるように運営していきたいと思います。
シャワー・入浴はするの？	2日目に上味見地域にある伊自良温泉にて入浴の時間を設定します。 活動初日と最終日の入浴はありません。 アトピーなどの体質的なことで毎日シャワーが必要な場合は、申込書にご記入ください。 長者（運営責任者）のもと適宜対応いたします。
キャンプ中の安全面や衛生面は大丈夫？	手洗い、うがい、使用前の食器の消毒など主催者側の安全衛生ガイドラインにもとづいて対応いたします。病気やケガをしないように安全管理と安全教育をしっかりと行いますが、「自分の身は自分で守る」ことも忘れないようにご家庭でもお声掛けしていただけたらと思います。
食べ物のアレルギーがあります。除去食などはできますか？	対象のものを除去するなど、可能な限り対応していきます。お申し込み後に詳しくお話を伺うことがあります。その上でお受け出来ない場合もありますので予めご了承ください。 これまで牛乳・小麦粉・そば・たまご・えびなどのアレルギーをもった子が参加しましたが、期間中にアレルギー反応を起こすことなく元気に活動していました。 不安な方はお申込み前にお問い合わせください。
万が一ケガをした場合は？	スタッフの多くがWSO（世界安全機構）公認の救命救護訓練を受けており、ボランティアにも推奨しています。万が一の事態は適切に対応し、各施設付近の医療機関に搬送します。
万が一災害が起きた場合は？	大雨や大雪などの災害時には長者の判断で各施設に移動・避難します。 近くにある上味見生涯教育施設は福井市の避難所に指定されています。
障がいを持つ子どもを参加させたいのですが、どうしたらよいですか？	お申込前に協議会までご連絡ください。どのような形でご参加いただけるか一緒に考えていきたいと思っております。体制上の問題によりご希望の組への参加ができない場合がございます。 予めご了承ください。
活動の報告は？	運営責任者による終了報告解散時に集合写真とともに渡しいたします。 また、ホームページにて活動の概要を報告し、参加者のみ見られるパスワード付きの写真閲覧ページを作成する予定です。
保護者説明会はありますか？	本企画についての保護者説明会の実施はございません。 気になる点、ご質問等ございましたらお気軽に事務局までご連絡ください。

# 22ふくい冬のさとやまキャンプ・参加者募集要項

## 1. 名 称

2022子ども冬の自然体験活動（22ふくい冬のさとやまキャンプ）

## 2. 目 的

- ・自然体験や文化体験を通じて子ども達の生きる力を育む。
- ・異年齢や他地区の子どもたちと共に生活することでコミュニケーション能力を養う。
- ・地域に昔から伝わる「生活」や「遊び」を体験することで、里山での暮らしの楽しさやおもしろさを味わい、地域の人々の知恵や工夫を学ぶ。
- ・様々な感覚を使って冬の自然とふれあい、他の季節との違いを体で感じていく中で、冬の自然遊びの魅力を知り、思いっきり遊ぶことのできる子どもたちを育む。

## 3. 参加資格

小学1年生から中学3年生（2022年度）。ただし、自分で参加したいと思ったもの。

## 4. 主催・体制

主催・プログラム企画：福井市自然体験交流推進協議会（福井市中手町7-3）電話：090-6815-8439  
協力旅行会社：（株）相互トラベル

後援：愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、名古屋市教育委員会、一宮市教育委員会、江南市教育委員会、犬山市教育委員会、小牧市教育委員会、羽島市教育委員会、各務原市教育委員会（10月1日現在）

## 5. 期間・日程・参加費

期間：下記、日程にて開催いたします。

参加費：食費・材料消耗品費・通信費・人件費・キャンプ運営に必要なその他諸経費が含まれます。

※最少催行人数 15名

組	期 間	日 数	定 員	参 加 費
冬1組	2022年12月27日（火）～29日（木）	2泊3日	24名	20,000円
冬2組	2022年12月30日（金）～2023年1月2日（月）	3泊4日		27,000円
冬3組	2023年1月3日（火）～5日（木）	2泊3日		20,000円
冬4組	2023年1月6日（金）～8日（日）			

※バス代は別途徴収です。詳しくは「8.集合・解散場所、バス代」をご参照ください。

## 6. 活動、宿泊場所・連絡先

活動場所：福井市上味見地域

連絡先：福井市自然体験交流推進協議会 上味見事務所（福井市中手町7-3）

TEL：090-6815-8439（平日10時～18時） FAX：0776-93-2012

※キャンプのお問い合わせは、全て主催者にお問い合わせ下さい。

※キャンプ開催日までの電話受付時間は10時～18時まで（土日祝日除く）とさせていただきます。

※参加が確定した方は、最終お知らせ送付時に運営責任者業務用携帯電話をお伝えいたします。

## 7. 各種割引について

本キャンプでは、以下の割引を設けています。申込用紙の所定の欄にご記入ください。

（「一緒に参加するお友達欄」）

協議会で確認後、お申し込みいただいた参加費より割引きさせていただきます。

名 称	割 引 内 容	割 引 対 象 者
友達・きょうだい割引	500円／1人	兄弟姉妹、もしくはお友達と2名以上でお申込いただいた方。
リピーター割	500円／1人	これまで協議会の活動に参加経験のあるかた。

## 8.集合・解散場所、バス代

集合・解散は以下となります。保護者様の方で、各集合解散地まで送迎いただきますようお願ひいたします。  
なお、バス代には愛知・岐阜⇒福井の往復と福井県内の移動分、乗務員の諸経費が含まれます。

※バスは旅行会社が手配、バス代は参加費とは別途徴収となります。

※詳しい集合解散場所は活動2週間前ごろに送付する「最終お知らせ」にてご案内します。

集合解散地	集合解散場所	集合時間	解散時間	バス代（往復）
JR名古屋駅	太閤口通噴水前	8:20	18:00ごろ	
川島ハイウェイオアシス	行き) 下り線 PAファミマ前 帰り) 上り線 PAトイレ前	9:20	17:00ごろ	9,000円

●会場までの移動は、協力旅行会社が手配した**貸切バス**での移動になります。いずれも協議会のスタッフ、ボランティアスタッフ（サポーター）が同行します。

●集合解散地の変更は各組開始10日前までにお申し出ください。

## 9.安全確認

各活動フィールド、施設、移動手段等は、安全確認済みのものです。当協議会では活動中の事故などに備えて、WSO（世界安全機構）公認救命救急救護法の国際修了カードを取得した主催者スタッフを現地に配置しております。また、万が一に備えて主催者側で下記の通り保険に加入します。有事の際は、主催者側の有無にかかわらず、その保険によって保障あるいはお見舞いいたします。

### 本キャンプにおいて主催者が加入する保険

#### 旅行保険

死亡：1,000万円 入院：4,000円／日 通院：2,500円／日  
手術：40,000円（入院時）、20,000円（通院時） 身体賠償：2,000万円限度

## 10.プログラム内容

まんまる会議、森遊び、ごはん作り、たき火でおやつ、クラフト（工作）、パーティ、ハイキング、雪が降れば雪遊びなど

以上のプログラムは一例です。1日目の「まんまる会議」にて子どもたちのやりたいことを聞いた後、約束事や役割分担を決めて各日程に反映させていきます。

※キャンプ期間中の活動は子どもたちの意見を取り入れていきますが天候などの諸状況を加味し、各組運営責任者（長老）の判断のもと決定、調整していきます。

## 11.指導者（スタッフ・ボランティア）について

本キャンプにかかわる主催者の役員・職員の多くが、日本最大の自然体験活動推進協議会（通称：CONE）の指導者育成制度でトレーニングをつみ、インストラクター・リーダーなどの資格を有し、民間では世界最大規模の国際救命救護法MFA(成人・小児など)も修得しています。また、ボランティアに対しても自然体験活動リーダー資格取得講座を設け、専門技能習得を奨励しています。

## 12.申込方法と参加承諾システム

### 11月3日（木・祝）10:00～ 受付開始（インターネット、FAX、郵送）

●パンフレット16ページの申込方法をよくご覧の上お申し込みください。

●受付は先着順とし、定員に達するか、各活動10日前に受付を締め切ります。

※締め切り後のお申し込みは必ず協議会までお問い合わせください。

●申込書（インターネットの場合は申込みメール）が到着した時点での受付となります。

●お友だち・きょうだいで申込みされる場合は、「一緒に参加するお友だち欄」にご記入いただいた方の申込書がすべて到着・確認できた時点での受付になります。予めご了承ください。

※申込用紙はHPよりダウンロードするか協議会まで資料請求してください。

※インターネット申込みフォームは申込み開始日 9:45頃にHPにアップいたします。

※参加者1名につき1通（1件）の申込が必要になります。兄弟姉妹等、複数申込の場合はご注意ください

## 13. 持ち物（各組共通）

持ち物は下記を参考にしてください。詳しくは最終お知らせに同封する「持ち物一覧」をご覧ください。

□水筒	□雪遊びの格好	□お米	□軍手
□名札	□寝袋	□食器類	□洗面用具
□着替え（ジャッ、靴下等）	□帽子	□ナップザック	□タオル、ティッシュ
□長袖・長ズボン	□雨がっぽ	□ビニール袋	□防寒具
□必要な人は常備薬	□筆記用具、メモ帳	□長靴	□1日目の昼食

## 14. キャンセルについて

申込書提出後、キャンセルが発生した場合、その旨を必ずご連絡下さい。

キャンセル料については、出発日を基準としてキャンセル料金を申し受けます。

※ここでの参加費にはご利用予定だったバス負担金も含まれます。

14日前から8日前：参加費の25%	7日前から前日：参加費の50%	当日：全額
-------------------	-----------------	-------

なお、返金事務手数料代として一律1,000円申し受けます。

また、キャンセルはFAX・E-mail・はがきのいずれかの方法で早めに主催者までご連絡下さい（電話不可）。主催者に書類などが到着した時点でキャンセルの受理といたします。

※参加費を納入しないことは、キャンセルの意思表示にはなりませんのでご注意下さい。

## 15. 主催者側がキャンプを中止した場合について

天災（地震・台風・大雪）やその他の理由（インフルエンザ・キャンプ開催地に深刻な被害のある場合など）により主催者側で安全にキャンプができるないと判断した場合、FAX・E-mail・お電話など申込書に記載いただいた連絡先に直接ご連絡させていただきます。なお、交通災害等により日程に支障を来たし予定通りキャンプが実施できないと判断して中止する場合も含みます。

主催者側がキャンプ中止の判断をした場合、納入いただいた参加費より返金事務手数料として一律1,000円を除いた額を返金いたします。（なお、キャンプ開催後の天災などの不可抗力な原因による活動期間の短縮の場合は返金できませんのであらかじめご承知おきください。）

## 16. 報告について

活動の報告については、以下の方法を考えております。詳細は最終お知らせをご覧ください。

① 福井市自然体験交流推進協議会facebookにて、活動の様子をご報告いたします。

② 集合写真、終了報告書（A4版）、お子様の書かれたふりかえりシート

③ 当協議会HPで活動の写真、コメントをアップ、パスワード付のページでの写真閲覧

## 17. 個人情報保護について

- お問い合わせいただいた方（以下 お客様）より取得した氏名・住所・電話番号等の個人情報は当協議会方針に基づき管理・保管しており、キャンプ以外の目的で第三者に提供、開示等一切いたしません。
- 今後当協議会より各種案内・アンケートなどを、電子メール・郵便等によりお客様に送信もしくは送付させていただく場合がございます。また、お客様のお申し出によりこれらの取扱いを中止させることができます。
- 活動中に撮影した写真・感想などの記録は、報告書・ホームページ・facebook・今後の募集活動資料等に使用させていただく場合がございます。

（福井市自然体験交流推進協議会/個人情報保護ポリシーより一部抜粋）

## 18. 連絡先・お問い合わせ先

キャンプに関するお問合せ：福井市自然体験交流推進協議会 上味見事務所

お電話でのお問合せ → 090-6815-8439（月～金10時～18時 土日・祝祭日除く）

FAXでのお問合せ → 0776-93-2012（24時間受信可）

E-mailでのお問合せ → mail@fukui-kyougi.com（24時間受信可）

キャンプ期間中のお問合せ → 原則としてお断りしています。最終お知らせ送付時に運営責任者業務用携帯電話をお伝えいたします。

# 2022ふくい冬の自然体験活動 申込み方法と参加までの流れ

募集開始は11月3日(木)  
あさ10時スタート!!

## ①申込書記入



パンフレット（本紙）をよくご覧のうえ、所定の申込用紙にご記入ください。  
\*申込用紙申込書は参加の際のお子様の重要な情報となりますので出来るだけ詳しくご記入ください。  
\*記入漏れ・入力漏れがありますと受付できない場合があります。  
\*申込用紙はお一人様1枚となります。  
\*当協議会HPで、ネットでのお申し込みもできます。

## ②申込み

ご記入いただいた申込用紙を以下の方法で、お送りください。

\*お電話での申し込みは受付いたしません。  
\*参加組の決定については先着順とさせていただきます。  
(到着日時は主催者側ではお答えしかねます。)  
\*申込開始前に到着したものは、開始日のお昼12時到着分として受付いたします。

11月3日(木) 10:00～受付開始



HP

URL : <http://fukui-kyouug.com/>



FAX

FAX : 0776-93-2012



郵送

〒910-2464 福井県福井市中手町7-3 上味見生涯教育施設  
福井市自然体験交流推進協議会 「ふくい冬のさとやまキャンプ」係  
※普通郵便はサービス内容が変更（休日配達の廃止など）になりましたので  
ご注意ください。

募集〆切  
12/18(日)

(定員になり次第終了)  
定員に達しない場合は  
2次募集をする  
場合があります。



～郵送における注意事項～

\*申込書が到着した時点で受付となります。  
\*申し込み開始日より前に到着した申込書は、受付開始日のお昼12時受付となります。  
\*配達日指定や配達記録などの利用をお勧めします。  
詳しくは最寄りの郵便局にお尋ねください。

～FAXにおける注意事項～

\*申込書は両面記入のうえ、両面とも送信ください。  
\*受付が完了しているかご心配な方は、送信後30分以降に確認のお電話をいただけすると確実です。

## ③参加組案内 (メール)



お申込み後1週間以内に参加組をメールにて案内いたします。

\*本メールをもって参加の内定とさせていただきます。  
\*お申込みいただいた時点で第一希望が定員に達している場合、申込用紙に記載のとおりに  
第一希望でキャンセル待ちか第二希望で参加を承諾いたします。

## ⑤最終お知らせ 送付



活動2週間前ごろに最終の事務連絡通知を発送いたします。

\*活動1週間になってもご書類が届かない場合は、協議会までご連絡下さい。  
<内容物>参加の手引き、持ち物表、健康調査用紙、アンケート、振込用紙など

同封します振込用紙にて、到着後10日以内までに参加費をご入金ください。

\*領収書の発行をいたしませんので、必ず振込みの控えをお手元に保管してください。  
\*また入金前であってもキャンセルの際は必ず書面にてご連絡ください。  
\*参加費の入金をもって参加決定とさせていただきます。

## ⑥キャンプ参加

日時、集合解散場所をご確認のうえ、集合解散場所にお越しください。

\*バス出発時、定刻に遅れた場合は当日キャンセル扱いになりますので、ご注意ください。  
\*伝染性疾患（インフルエンザ・ノロウィルスなど）の疑いがある方は参加をお控えください。  
万一、参加後発症のあった場合には、お迎えをお願いいたします。